



早く大きくなれ!



和頬愛語

いつも笑顔にあふれ明るく
さわやかなサービスの提供を
目指したい

社会福祉法人
桐栄会

耕す! 植える!
見守る! 収穫する!
食す! 五大三昧!
自分で作つた物を
これぞ、最高の贅沢!
自分で食す!
須藤淳

今年もあつという間に夏が終わってしまいました。皆様どのように夏を満喫されましたか? 海水浴に行かれの方、ねぶたを観に行かれた方、それぞれ思い出に残る夏になったことでしょう。夏といえば、桐栄会最大の行事、花火を観に行かれた方、それぞれ思いました。

当日は快晴に恵まれ、職員、利用者の方々の気分も爽快。模擬店は行列ができるほどの大盛況。職員のアトラクション、ゲストの方々のステージは拍手喝采。ファーレの花火では、一発一発の花火に大歓声。笑顔が絶えず、大成功の夏祭りだったと思います。

皆様のご協力のおかげで、今年も無事に夏祭りを終えることができました。本当にありがとうございました。

夏祭りも開催されました。当時は快晴に恵まれ、職員、利

用者の方々の気分も爽快。模擬店は行列ができるほどの大盛況。職員のアトラクション、ゲストの方々のステージは拍手喝采。ファーレの花火では、一発一発の花火に大歓声。笑顔が絶えず、大成功の夏祭りだったと思います。

皆様のご協力のおかげで、今年も無事に夏祭りを終えることができました。本当にありがとうございました。

工藤一

社会福祉法人 桐栄会の事業

浪岡事業所

【介護保険指定事業】

特別養護老人ホーム
ゆうゆう荘

介護老人福祉施設

短期入所生活介護

訪問介護

介護予防短期入所生活介護

介護予防訪問介護

短期入所生活介護

介護予防通所介護

認知症対応型通所介護

介護予防通所介護

介護予防認知症対応型通所介護

介護予防通所介護

介護予防居宅介護支援

常盤事業所

【介護保険指定事業】

特別養護老人ホームときわ

介護老人福祉施設

短期入所生活介護

訪問介護

介護予防短期入所生活介護

介護予防訪問介護

短期入所生活介護

介護予防通所介護

認知症対応型通所介護

介護予防通所介護

介護予防認知症対応型通所介護

介護予防通所介護

介護予防居宅介護支援

○編集後記

りんごも色づき始め、秋の風を感じる季節になってきました。
秋といえば、私にとっては食欲の秋です。サンマやきのこ、果実などたくさんあって、何から食べいいのやらです。最終的には、全部食べつくす私(笑)。

季節の変わり目は風邪を引きやすい時期であります。なので皆さんも、秋の寒りをたくさん食べて、栄養満点、元気モリモリになつて、秋邪なんて吹き飛ばしてしまいましょう。

そして、次の季節にそなえてみてはいかがでしょうか。北岡てはいかがでしょうか。

季節の変わり目は風邪を引きやすい時期であります。なので皆さんも、秋の寒りをたくさん食べて、栄養満点、元気モリモリになつて、秋邪なんて吹き飛ばしてしまいましょう。

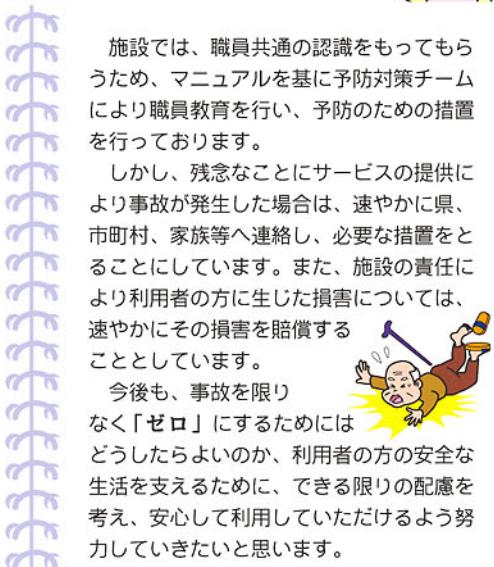
そして、次の季節にそなえてみてはいかがでしょうか。北岡てはいかがでしょうか。

季節の変わり目は風邪を引きやすい時期であります。なので皆さんも、秋の寒りをたくさん食べて、栄養満点、元気モリモリになつて、秋邪なんて吹き飛ばしてしまいましょう。





一週間毎日頑張つて作りました。



介護の現場では、事故に至らなかったものの、事故につながりやすいと感じる場面があります。例えば、「床に置いてあるスリッパを手に取ろうとし、前のめりになり床に転倒しそうになった」とか、「車椅子の方が、手すりにつかまりながら歩いていた」など、事故には至らなかったものの、"ひやり"とした、"ハッ"としたなどの表現を使う『ひやりはっと報告』が事故防止対策として日常的な業務の中に位置づけられています。

今日、利用者の障がいの重度化、および認知症状のある方の割合が増加してきているという状況があります。その為、予測できないことや、たとえ予測できたとしても、対応困難な事故があります。なかでも、転倒・転落は多く報告される事例です。

職員手作りのブタの鼻をつけ
て、役者が舞台へ登場。すると
周りから笑い声と拍手が沸き起
こり、毎日やついていても毎回新
鮮味のある劇になりました。

デイサービスセンターミズukiでは、これからも利用して下さる方々と職員が一体となつて行える行事や余興を考えていきたく思っています。

对应

施設では、職員共通の認識をもってもらうため、マニュアルを基に予防対策チームにより職員教育を行い、予防のための措置を行っております。

しかし、残念なことにサービスの提供により事故が発生した場合は、速やかに県、市町村、家族等へ連絡し、必要な措置をとることとしています。また、施設の責任により利用者の方に生じた損害については、速やかにその損害を賠償することとしています。

今後も、事故を限りなく「ゼロ」にするためにはどうしたらよいのか、利用者の方の安全な生活を支えるために、できる限りの配慮を考え、安心して利用していただけるよう努力していきたいと思います。

The image shows a vertical advertisement for a special care facility for elderly people. The text is written in Japanese, with some parts in yellow and red boxes. The background features stylized orange autumn leaves.

にきやかに
敬老のつどい

特別養護老人ホーム

ゆうゆう荘

井戸の水



にぎやかに
敬老のつどい

特別養護老人ホーム

ゆうゆう荘

九月十五日、ゆうゆう荘ホームルにおいて、敬老の集いが行われました。

九月十五日、ゆうゆう荘ホームルにおいて、敬老の集いが行われました。

利用者の家族の方も大勢参加していました。利用者の家族の方も大勢参加していました。

彰が行われ、大きな拍手で長寿を祝いました。

彰が行われ、大きな拍手で長寿を祝いました。

その後は、「りんごの唄」を歌いながら健康体操をし、さらには、歌詞を津軽弁に替えて歌いました。覚えている歌とはいえ津軽弁となるといつもとは別の雰囲気があり、少し戸惑いながらも、皆生き生きとした表情が満ちていました。

さらには「いろはカルタ」を使い、読み札の後半を当てるクイズをしました。次々と正解を答える方がいるかと思えば、珍回答で爆笑をさらう方もいて、盛り上がりを見せていきました。聞いたこともない句をスラスラと答えてくれた時には、その方の人生を思い感動の瞬間もありました。

ひととおり終えた後は昼食会へと移り、家族の方も交えて楽しく食事をいただきました。目にも鮮やかな折り詰めを食しながら、会話も弾んでいたようでした。

毎年、皆さんのが元気な笑顔でこのような機会に集まることができます。職員一同努めていきたいと思います。鎌田・相馬



余興ではまず、「ボケない小唄」を職員と利用者の方全員で歌いました。中には初めて歌うという方もいましたが、曲と手拍子が始まると、皆さん歌詞とにらめっこ。マイクを向けられる恥ずかしそうに歌つたり、「日曜学校でよく歌つたよ」と自慢の「のどを披露して下さつたり、様々な姿が見られました。

次に行つたビンゴゲームでは、一位から三位の方にささやかなお菓子の景品を差し上げました。リーチやbingoが近づいてくると、だんだん周りがソワソワし始め、めでたくbingoが出ると元気良く手を挙げており、楽しんでもらえたようです。

余興の最後は、デイサービスセンターのみき恒例の津軽弁にアレンジした劇です。今年は「三匹の子ぶた」を行いました。職員が子ぶたとオオカミに扮したのですが、利用者の方にも一名、ドッキリ企画で、その場で役をお願いし

